

いづもの ぎがい

No.59

編集／議会広報誌編集委員会 発行／出雲市議会

令和2年(2020)2月20日



西野小学校 2年生(作品展当時) 坂根 艶さん 「かがやく王さまのラッパをふいたよ」
(平成30年度 全島根小・中学校図画作品展 特選作品から)

もくじ

○議会の動き……………	2	○採決の結果……………	8	○中学生議会……………	27
○委員会報告……………	3	○一般質問……………	10	○議会活動・会期日程(案)・編集後記	28
○陳情・意見書……………	6	○視察調査報告……………	23	……………	

令和元年度

第4回出雲市議会（定例会）報告

令和元年12月2日から12月定例会市議会が開催され、「令和元年度出雲市一般会計第4回補正予算」などの議案を議決しました。

議会の動き

12月定例会では、「令和元年度（2019）出雲市一般会計第4回補正予算」など予算案件4件、「出雲市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例」など市長提出の条例案件8件、「公の施設の指定管理者の指定について（山村住宅、特定公共賃貸住宅、小集落改良住宅）」など一般案件11件の議案が執行部から提案され、これらすべての議案について、原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案として「山陰道及び国直轄管理道路の整備に関する意見書」、「主要農作物種子法廃止に対する新たな県条例の制定を求める意見書」、「少人数学級編制及び学校司書等配置に係る子ども読書活動推進事業交付金の継続を求める意見書」をそれぞれ提出し、原案のとおり可決したほか、4件の陳情のうち「^{うまぎ}鵜鷺コミュニティセンターの新築移転を求める陳情」を全員賛成で採択しました。

会期日程

開会 令和元年(2019)12月2日(月) **閉会** 令和元年(2019)12月19日(木)

会期18日間

12月2日(月)	本会議（開会、議案上程・説明）	12月11日(水)	文教厚生委員会・予算特別委員会 文教厚生分科会
12月4日(水)	本会議（一般質問・1日目）	12月12日(木)	環境経済委員会・予算特別委員会 環境経済分科会
12月5日(木)	本会議（一般質問・2日目）	12月13日(金)	建設農林水産委員会・予算特別委員会 建設農林水産分科会
12月6日(金)	本会議（一般質問・3日目）	12月17日(火)	予算特別委員会
12月9日(月)	本会議（一般質問・4日目、議案 質疑、委員会付託）、予算特別 委員会	12月19日(木)	本会議（委員長報告・質疑、討論、 意見書案上程・説明、質疑、討論、 採決、閉会）
12月10日(火)	総務委員会・予算特別委員会総務 分科会		

総務委員会

鶺鴒コミュニティセンターの新築移転を求める陳情を採択すべきものと決定

条例案件5件、一般案件1件、陳情3件を審査

陳情第5号「鶺鴒コミュニティセンターの新築移転を求める陳情」は、築73年を経過し老朽化が著しく、耐震性などの安全面に大きな不安を抱えている鶺鴒コミュニティセンターを、防災上の観点などから、耐震性能を備えた体育館を有し、下水道設備も設置されている旧鶺鴒小学校跡地へ早期に新築移転を求めるものです。

現地視察を行い、陳情者から説明を受け、慎重に審査した結果、採択すべきものと決定しました。

また、陳情第7号「新体育館の事業手法をPFIではなく指定管理者制度で進めることを求

める陳情」は、地域経済の循環を促進するため、新体育館の事業手法をPFIではなく、指定管理者制度で進めることを求めるものです。

審査の結果、新体育館の事業手法については、PFIが体育館を活用するにあたって有効な手段であること、また、PFI手法を進めるにあたり、地元企業の積極的な参画が図られるよう、今後、専門的知識や実績を有するアドバイザーと検討していく方針であることなどから不採択すべきものと決定しました。



老朽化が著しい鶺鴒コミュニティセンターを視察

文教厚生委員会

県知事に対し少人数学級編制・学校司書等配置に係る意見書を提出

条例案件3件、一般案件8件、陳情1件を審査

文教厚生委員会に審査の付託を受けた案件は、議第59号「出雲市介護予防・健康増進拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」など条例案件3件、一般案件8件であり、すべての案件を可決すべきものと決定しました。

陳情第8号「認可保育所（園）、認定こども園の新設に関する陳情」は、認可保育所（園）、認定こども園の新設について将来の人口動態を見据え、慎重かつ適切な施設の設置（認可手続）を求めるものです。審査の結果、「出雲市子ども・子育て会議」「保育協議会」などにおいて検証が必要であることから趣旨採択すべきもの

と決定しました。

また、鳥根県知事・県教育長宛てに「少人数学級編制及び学校司書等配置に係る子ども読書活動推進事業交付金の継続を求める意見書」として、①小学校1学年から中学校3学年までの少人数学級編制における現行制度の継続②現行の学校司書等配置（読書活動推進）事業の予算措置の継続を求め、当委員会から本議会最終日に提案することを決定しました。



文教厚生委員会審査のようす

環境経済委員会

工事請負契約の締結議案を原案のとおり可決すべきものと決定

一般案件 1 件を審査

環境経済委員会に審査の付託を受けた、議第 67 号「工事請負契約の締結について（古志 86 号線^{ほか}外道路改良工事（2 工区）」は、この工事請負契約の締結について、議会の議決を求めるものです。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

6 月議会時に判明していた斐川地域の下水道使用料の徴収漏れについて最終報告があり、全 28 件、総額 233 万 6,585 円の徴収漏れであったことが報告されました。当委員会では、その原因、再発防止策を確認し、二度とこのような事態が発生しないよう要請しました。なお、徴収

漏れが判明した 28 件について、該当の方に謝罪するとともに、状況を説明し、時効分を除く徴収漏れとなっていた下水道使用料の支払いをお願いしたことを確認しました。



環境経済委員会審査のようす

建設農林水産委員会

公の施設の指定管理について原案のとおり可決すべきものと決定

一般案件 1 件を審査

議第 65 号「公の施設の指定管理者の指定について（山村住宅、特定公共賃貸住宅、小集落改良住宅）」は、鳥根県住宅供給公社を当該施設の指定管理者に指定することについて、議会の議決を求めるものです。

鳥根県住宅供給公社は、現在のところ公営住宅法に基づき、県営住宅および市営住宅管理を代行しています。山村住宅や特殊公共賃貸住宅および小集落改良住宅は、公営住宅法には含まれないが、管理者として窓口の一元化が図れ、市民サービスの向上につながることで、また、本市を含めた 7 市 1 町の住宅管理も行っており、実績も十分であることから安定した管理が期待

できること、以上の事から慎重に審査した結果、採択すべきものと決定しました。

また、山陰道の早期全線開通や国道 9 号線（旧出雲バイパス）の交通渋滞解消を求めた「山陰道及び国直轄管理道路の整備に関する意見書」を当委員会から本会議最終日に提案することを決定しました。



国道 9 号（旧出雲バイパス）の交通渋滞の状況

予算特別委員会

令和元年度出雲市一般会計第4回補正予算などを可決すべきものと決定

予算案件4件を審査

「令和元年度出雲市一般会計第4回補正予算」は、歳入歳出予算の補正として3億630万円を追加し、予算の総額を815億110万円とするものです。

歳出の主なものとして、次のとおり計上されています。**総務費**は、出雲空港に新規就航した神戸路線の利用促進事業費119万円などです。**民生費**は、幼保連携型認定こども園を開園する保育園からの移行準備経費の補助350万円や生活保護などに関する国県支出金の確定に伴う返還金1億445万円です。**土木費**は、個人設置浄化槽の設置申請件数の増に伴う設置補助金1,050万円の追加などです。**消防費**は、上水道の配水管布設替工事に伴う公設消火栓の設置替工事費負担金580万円などです。**教育費**は、来年度見込まれる特別支援学級の新設に伴う教室等の改修費1,630万円などです。**災害復旧費**は、令和元年8月の大雨により被災した農地の復旧

費1,200万円などです。

一方、歳入の主なものとして、**国庫支出金**は、介護保険施設整備費補助の追加として3,409万円の増などが、**県支出金**は、福祉医療費助成額の増に伴い2,500万円の増などが、**繰越金**は、前年度決算に基づく剰余金の一部2億784万6千円が、**市債**は、災害復旧事業などの財源3,680万円の所要額がそれぞれ計上されています。

また、**債務負担行為補正**として、新体育館のPFI事業アドバイザー業務費について、令和元年度から令和3年度を期間とする限度額2,750万円などが設定されています。

次に、「令和元年度出雲市国民健康保険事業特別会計第1回補正予算」および「令和元年度出雲市後期高齢者医療事業特別会計第1回補正予算」は、事業費の確定に伴う県への返還金など4,770万円および島根県後期高齢者医療広域連合へ負担金の追加など2,250万円が、「令和元年度出雲市病院事業会計第1回補正予算」は、支出として人事院勧告の趣旨等に基づく病院職員の給与改定費と退職給付費の増分1,972万円が、収入としては地域包括ケア病床の上位基準取得に伴う入院収益増額見込額1,298万円がそれぞれ計上されています。



予算特別委員会全体会のようす

陳情・意見書の採決結果

【陳情】

番号	件名	提出者	採決結果
5	うさぎ 鶺鴒コミュニティセンターの新築移転を求める陳情	出雲市大社町鷺浦 鶺鴒コミュニティセンター建屋 更新期成同盟会 会長 藤井 健蔵 他4名	採 択 に 全員賛成
6	新体育館の建設場所を再検討することを求める陳情	出雲市大津新崎町 森山 哲郎	不採択 に 賛成多数
	なぜ不採択	基本的には、市民のスポーツ活動拠点であり、避難所は、副次的な活用であること。また、想定最大規模の洪水時に体育館が浸水しない高さを確保するため、造成を行うなどの対応がなされることなどから。	
7	新体育館の事業手法をPFIではなく指定管理者制度で進めることを求める陳情	出雲市大津新崎町 森山 哲郎	不採択 に 賛成多数
	なぜ不採択	新体育館の事業手法については、これまで市の執行部から説明を受け、維持管理・運営を見据えたPFIが体育館を活用するにあたって有効な手段であること。また、PFI手法を進めるにあたり、地元企業の積極的な参画が図られるよう、今後、専門的知識や実績を有するアドバイザーと検討していく方針であることから、市の方針を尊重すべきと判断したため。	
8	認可保育所（園）、認定こども園の新設に関する陳情	出雲市外園町 社会福祉法人外園福祉会 理事長 布野 敏次 他2名	趣旨採択 に 全員賛成

【意見書】

番号	件名	採決結果
3	山陰道及び国直轄管理道路の整備に関する意見書	全員賛成により 原案可決
4	主要農作物種子法廃止に対する新たな県条例の制定を求める意見書	全員賛成により 原案可決
5	少人数学級編制及び学校司書等配置に係る子ども読書活動推進事業交付金の継続を求める意見書	全員賛成により 原案可決

請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は、出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります。陳情は、紹介議員は必要ありません。

なお、議長、副議長および関係する常任委員会に所属する議員は、紹介議員になることができません。

請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。(ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。)

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係(TEL21-6579)にお尋ねいただくか、市議会ウェブサイトをご覧ください。



書 式 例
請願書(陳情書)

年 月 日

出雲市議会議長 様

請願者(陳情者)

代表者 住所

氏名 印

電話 -

紹介議員 氏名 印

○○○○○○○に関する請願(陳情)

要旨 _____

内容 _____

◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。(内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、氏名、押印、電話番号)
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。
- 請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者(2人以上の場合は代表者)の氏名(名称)と住所(所在地)は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

議員としての「代表焼香」および「印電」辞返します。
出雲市議会では申し合わせにより、市議会議員としての「参列者代表焼香」は辞退し、「印電」は送らないこととしておりますので、市民の皆さまのご理解をお願いいたします。
※代表焼香には、各宗派などにおける同様の行為も含まれます。

<p>秘書等が代理で出席する場合の結婚祝</p>	<p>地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入</p>	<p>お祭りへの寄附・差入</p>
<p>町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入</p>	<p>みんなで徹底しよう 三ない運動</p> <p>贈らない! 求めない! 受け取らない!</p> <p>これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。</p>	<p>落成式・開店祝等の花輪</p>
<p>病気見舞</p>	<p>お歳暮・お年賀</p>	<p>秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典</p>
<p>入学祝・卒業祝</p>	<p>葬儀の花輪・供花</p>	

議員は一部の例外を除いて選挙区内の人に対しての寄附は禁止されています。

令和元年度（2019） 第4回出雲市議会（定例会）採決結果

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議第53号	令和元年度（2019）出雲市一般会計第4回補正予算	予算特別委員会	原案可決	28	1
議第54号	令和元年度（2019）出雲市国民健康保険事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議第55号	令和元年度（2019）出雲市後期高齢者医療事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議第56号	令和元年度（2019）出雲市病院事業会計第1回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議第57号	出雲市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	28	1
議第58号	出雲市特別職の職員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	28	1
議第59号	出雲市介護予防・健康増進拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第60号	出雲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第61号	出雲市立幼稚園条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	28	1
議第62号	出雲市コミュニティ消防センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議第63号	出雲市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議第64号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律による地方公務員法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議第65号	公の施設の指定管理者の指定について（山村住宅、特定公共賃貸住宅、小集落改良住宅）	建設農林水産委員会	原案可決	29	0
議第66号	工事請負契約の締結について（出雲ドーム人工芝張替工事）	総務委員会	原案可決	28	0
議第67号	工事請負契約の締結について（古志86号線外道路改良工事（2工区））	環境経済委員会	原案可決	29	0
議第68号	備品の取得について（新斐川学校給食センター厨房備品（シンク・移動台・カート類））	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第69号	備品の取得について（新斐川学校給食センター厨房備品（調理機器・保管庫類））	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第70号	備品の取得について（新斐川学校給食センター厨房備品（システム食器洗浄機類））	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第71号	備品の取得について（新斐川学校給食センター厨房備品（食缶洗浄機、厨芥処理機類））	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第72号	備品の取得について（新斐川学校給食センター厨房備品（コンテナ洗浄機類））	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第73号	備品の取得について（新斐川学校給食センター厨房備品（煮炊き釜類））	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第74号	備品の取得について（新斐川学校給食センター厨房備品（コンテナ及びコンテナ消毒装置類））	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第75号	備品の取得について（新斐川学校給食センター厨房備品（焼物及び揚物機類））	文教厚生委員会	原案可決	29	0
意見書第3号	山陰道及び国直轄管理道路の整備に関する意見書	—	原案可決	29	0
意見書第4号	主要農作物種子法廃止に対する新たな県条例の制定を求める意見書	—	原案可決	29	0
意見書第5号	少人数学級編制及び学校司書等配置に係る子ども読書活動推進事業交付金の継続を求める意見書	—	原案可決	29	0
陳情第5号	鵜鷺コミュニティセンターの新築移転を求める陳情	総務委員会	採 択	29	0
陳情第6号	新体育館の建設場所を再検討することを求める陳情	総務委員会	不採 択	28	1
陳情第7号	新体育館の事業手法をPFIではなく指定管理者制度で進めることを求める陳情	総務委員会	不採 択	27	2
陳情第8号	認可保育所（園）、認定こども園の新設に関する陳情	文教厚生委員会	趣旨採 択	29	0

※陳情第6号、第7号の「賛成・反対」は、陳情を「不採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

陳情第8号の「賛成・反対」は、陳情を「趣旨採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

※付託委員会欄の「—」は、委員会への付託を省略したことを表しています。

議案などの審査付託先の委員会における審査結果に対する賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。『賛』…賛成、『反』…反対、『－』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番 号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	神門 至	寺本 淳一	波部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	福代 秀洋	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	川上 幸博
議 第 53 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 54 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 55 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 56 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 57 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 58 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 59 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 60 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 61 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 62 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 63 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 64 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 65 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 66 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 67 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 68 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 69 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 70 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 71 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 72 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 73 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 74 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 75 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
意見書第3号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
意見書第4号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
意見書第5号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
陳情第5号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
陳情第6号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
陳情第7号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	－	賛	賛	賛	
陳情第8号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	

議長

市政のここが聞きたい

12月定例会市議会では24人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで（◎印のもの）掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

<p>板垣 成二 議員 (11ページ)</p> <p>◎防災・減災・縮災対策について</p>	<p>玉木 満 議員 (17ページ)</p> <p>・ 国営緊急農地再編整備事業の円滑な進捗を目指して ◎在宅で医療機器を使用している方の避難について</p>
<p>保科 孝充 議員 (11ページ)</p> <p>・ 特養・斐川サンホームの移転計画を聞く ◎次代を担う子供たちへの伝統文化伝承を伺う</p>	<p>川光 秀昭 議員 (18ページ)</p> <p>◎新体育館建設に係る事業手法について ・ 災害への備えは充分ですか</p>
<p>福島 孝雄 議員 (12ページ)</p> <p>◎子育てアプリ「すくすく出雲」の利用促進について ・ 今後の農業経営の展望について</p>	<p>板倉 一郎 議員 (18ページ)</p> <p>◎水害発生時の避難について</p>
<p>山内 英司 議員 (12ページ)</p> <p>◎ふるさと納税について ・ 用途廃止した学校施設の利活用について</p>	<p>児玉 俊雄 議員 (19ページ)</p> <p>◎高齢者世帯等への各種通知について ・ 市内全域への光ファイバー網の整備について</p>
<p>今岡 真治 議員 (13ページ)</p> <p>◎耕作放棄地の発生防止と解消について ・ 子どものゲーム障害対策について</p>	<p>福代 秀洋 議員 (19ページ)</p> <p>◎地球温暖化対策について ・ SOFT JAPAN 出雲キャンプの成果と今後について</p>
<p>大場 利信 議員 (13ページ)</p> <p>◎出雲いりすの丘公園の再生について ・ 美肌観光による湯の川温泉郷の活性化について</p>	<p>湯浅 啓史 議員 (20ページ)</p> <p>◎災害時等の避難所について ・ 島根半島・宍道湖中海ジオパークの取り組みについて</p>
<p>大谷 良治 議員 (14ページ)</p> <p>◎認知症予防対策と健康づくり</p>	<p>宮本 享 議員 (20ページ)</p> <p>◎大災害に備えた防災対策について ・ 主要地方道 出雲三刀屋線の整備状況について</p>
<p>岸 道三 議員 (14ページ)</p> <p>◎ごみの減量化の推進について ・ 行政センターへの移行に伴う現状と課題について</p>	<p>寺本 淳一 議員 (21ページ)</p> <p>◎農業用排水の修繕対応について</p>
<p>長廻 利行 議員 (15ページ)</p> <p>◎災害時の情報伝達手段について</p>	<p>神門 至 議員 (21ページ)</p> <p>・ 自然災害時（被害）における大量のごみ処理について ◎市内小中高・特別支援学校における問題行動および不登校調査について ・ 出雲いりすの丘公園の再生方針について</p>
<p>渡部 勝 議員 (15ページ)</p> <p>◎人口減少対策について</p>	<p>本田 一勇 議員 (22ページ)</p> <p>・ 防風林（魚付き松）の現状について ◎業務改善提案制度のその後は</p>
<p>錦織 稔 議員 (16ページ)</p> <p>◎子宮頸がん予防ワクチン接種について</p>	<p>後藤 由美 議員 (22ページ)</p> <p>・ 消費税 10%増税について ・ 大型店の出店規制について ・ 災害時の避難について ◎県の「小中学校少人数学級編制見直し」について</p>
<p>飯塚 俊之 議員 (16ページ)</p> <p>◎出雲市内の再生可能エネルギーの有効活用について</p>	
<p>伊藤 繁満 議員 (17ページ)</p> <p>◎農業・農村の多面的機能支払制度（農地・水・環境保全）に関し現状の取り組みと課題及び推進について伺います</p>	

防災安全

出雲市全域で緊急伝達手段の整備を

Q
質問

市の防災行政無線には課題が2つあります。①斐川地域のアナログ式防災行政無線が電波法により使用不可能になる②南部4地区を除く出雲地域、平田・大社地域では宅内の戸別受信機が未整備であるということです。市では、今年度ポケベル波を活用したシステム構築を視野に調査費を計上していますが、早急に方針を決定する必要があります。また、財源として緊急防災・減災事業債を充てるのであれば猶予はありません。見解を伺います。

A
回答

市長 未整備地域への戸別受信機の整備、斐川地域のアナログ式からデジタル式への更新は、280メガヘルツ帯のデジタル同報無線システムで整備する方針です。そのための調査・設計業務が12月中に完了します。

財政部長 緊急防災・減災事業債は充当率100%、交付税措置70%の大変有利な起債ですが、令和2年度までで終了予定です。来年度予算編成の中でしっかりと検討します。



質問者

板垣 成二 議員



質問動画



280メガヘルツ帯を利用した戸別受信機の一例

伝統文化

次代を担う子どもたちへの伝統文化伝承を伺う

Q
質問

国際交流の進む中、各国から礼儀正しく親切な日本人のあり方が評価されています。幼いころから伝統文化に触れた日本人の気質が宿っているからだと思います。①伝統文化伝承に向けたコミュニティセンター、小中学校の教室の状況を伺います②施設が整い雰囲気ある出雲文化伝承館での体験は創作意欲につながるとは思いますが、役割と期待について伺います。

A
回答

市民文化部長 ①平成30年度、市内コミュニティセンターで伝統文化につながる子どもの参加事業は60事業、110回開催され、3,900人の参加がありました。小中学校では生け花6校63人、茶道7校83人、生け花・茶道の両方が5校106人でした②出雲文化伝承館では市内の文化団体と連携し、子どもを対象とした琴・日本舞踊・生け花・茶道の各教室を実施し、平成30年は9つの体験教室に540人が参加しました。文化団体・コミュニティセンター・自治協会との連携を図り、次代を担う子どもたちの伝統文化継承に向けて積極的に取り組んでいきます。



質問者

保科 孝充 議員



質問動画



子育て

子育てアプリ「すくすく出雲」を より一層便利に

Q
質問

出雲市の子育てアプリ「すくすく出雲」の開設から1年が経ち、妊産婦と子どもの健康データなどのアドバイス情報が提供されていますが、その特徴や利用状況を伺います。また、今後追加情報として、公共施設において「オムツを替えるスペース」「授乳スペース」の有無が分かる「施設マップ」や、近年多発している大規模災害時に子育てアプリを利用して「育児関連」の情報発信を配信していただきたいと考えますが、市の見解を伺います。

A
回答

子ども未来部長 子育てアプリ「すくすく出雲」は、親子参加のイベント情報、保育園・幼稚園の空き情報などの地域の子育て情報や、予防接種や子どもの成長記録などの機能があります。11月末現在907名の登録、1日平均約31件のアクセス数があります。公共施設での「授乳スペース」などの情報提供は、あれば非常に便利と考えますので、今後努力をします。災害時の避難場所での施設環境情報については、今後検討します。



質問者

福島 孝雄 議員



質問動画



スマートフォンでの子育てアプリ「すくすく出雲」

ふるさと納税

ふるさと納税の強化・推進を

Q
質問

出雲市では、ふるさと納税を「日本の心のふるさと出雲応援基金」に積み立て、次年度以降指定された用途に基づき、観光・福祉・環境など幅広い分野の事業に活用しています。寄附金額が増えれば、市民の豊かな生活に大きく寄与するものと考えます。今後の取り組みについて伺います。

A
回答

総合政策部長 今後の取り組みとしては、ふるさと納税限定の商品や、複数の返礼品事業者によるコラボ商品など、魅力ある商品開発や、毎月返礼品を届ける定期便などの仕組みづくりに、引き続き取り組みます。

さらに、特産品など「モノ」の魅力だけではなく、体験型の「コト」の商品についても、返礼品に加えていきたいと考えています。

とりわけ、出雲市出身者からの寄附については取り組みを強化し、その件数を増やしていかなければならないと考えています。



質問者

山内 英司 議員



質問動画



出雲市 ふるさと納税の特設サイト

農林水産

耕作放棄地の発生防止と解消の取り組みを問う

Q
質問

農業を取り巻く環境の厳しさは常に言われていますが、農業従事者の高齢化や後継者不足、基盤整備が進んでいない、土地条件が悪いなどの理由から、放置された農地が耕作放棄地として全国的に問題となっています。そこで、①耕作放棄地の実態②耕作放棄地の発生防止の取り組み③耕作放棄地の解消と、再生の取り組みについて伺います。

A
回答

農林水産部長 ①平成30年度、耕作放棄地のうち再生が可能な農地は76haで減少傾向ですが、再生不可能な農地は242haで増加傾向です②農地利用集積円滑化事業や農地中間管理事業の活用で、農地の貸し借りを促し発生防止に取り組んでいます。今後、農地所有者へアンケート調査を行い、これまで以上に農地の出し手と受け手のマッチングに取り組めます③農地の貸し借りを積極的に促す事業や、中山間地域等直接支払交付金あるいは多面的機能支払交付金などを活用し取り組みます。



質問者

今岡 真治 議員



質問動画



中山間地域等直接支払交付金を活用した取り組み

公共施設

出雲いりすの丘公園の早期の再生を

Q
質問

出雲いりすの丘公園の再生については、平成26年に「再生方針案」が示されてから5年間のブランクがあり、早期の検討が急がれます。今後の検討の方向性を伺います。

A
回答

藤河副市長 現在、庁内の検討委員会で議論をしていますが、3つのゾーン区分にこだわらない方向で考えています。ただ、ここには既に多くの関係者があり、十分に協議を進めてまいります。また再整備や管理運営については民間活力の導入を基本とし、幅広い事業提案を公募する方向でいます。

Q
質問

民間事業者からの公募はいつ頃を考えていますか。また多くの人々が行き交うような事業にすべきと考えますが、見解を伺います。

A
回答

藤河副市長 令和2年度中の公募開始を目指して検討をしています。また地域活性化に資するような条件を付けるべきかということについても議論します。



質問者

大場 利信 議員



質問動画



出雲いりすの丘公園の6次産業化ゾーンの建物

健康

高齢者の健康づくりと介護予防の充実を

Q 質問

認知機能低下の予防には、有酸素運動と認知課題を同時に行う運動が効果的とされています。健康増進や認知領域においては、ペタンクやゲートボールなどスコアを数えたり、コース戦略を考えることによる記憶力の向上、他のプレーヤーとの交流によるコミュニケーション能力の向上などさまざまな効果が期待できると考えます。

こうした交流の場を通じた、高齢者の健康維持についての取り組みと課題について伺います。

A 回答

健康福祉部長 国の認知症施策推進大綱では、地域住民が主体となって介護予防に取り組む「通いの場」の推進が明記されています。合唱など趣味やレクリエーションなどに参加し、交流をすることが、高齢者の健康づくりや社会参加の面からも介護予防として大きな効果があると考え、市では積極的な支援を行っています。

その交流の場に出かけていただく機会・社会交流を進めていくことが喫緊の課題だと捉えています。



質問者

大谷 良治 議員



質問動画



環境

ごみの減量化を推進しよう

Q 質問

昨年度、「第2次出雲市ごみ処理基本計画」の中間見直しが行われています。近年、ごみの排出量や最終処分量が増加に転じており、ごみの減量化を推進する必要があります。①中間見直し以降のごみの排出量、再資源化量、最終処分量の推移②次期可燃ごみ処理施設稼働に向けた啓発活動の強化について伺います。

A 回答

環境担当部長 ①昨年度のごみ排出量は60,263tで前年度比0.05%の増、再資源化量は1.5%増、最終処分量は1.4%の微減となっています。今年度上半期分は、搬入量が昨年度に比べ9%程度増加しています。近年、家庭系ごみが減少傾向にある一方で、事業系ごみが増加している現状にあります②ごみ処理に対する市民の関心が高まる好機ととらえ、見学コースをグレードアップして環境教育の場として活用するなど、さまざまな啓発活動に努めていく考えです。

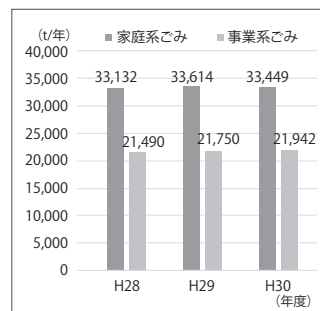


質問者

岸 道三 議員



質問動画



ごみ排出量の推移
(平成28年度～平成30年度)

防災安全

災害時の情報伝達手段についての整備状況と今後の計画を伺う

Q
質問

防災行政無線システムの今後の具体的な整備計画について伺います。

A
回答

防災安全部長 今後の防災行政無線システムの整備方針については、戸別受信機が未整備となっている出雲の南部4地区を除いた地域、平田地域および大社地域への戸別受信機の整備と、斐川地域のアナログ式システムを戸別受信機を含めてデジタル式に更新する事業を、280メガヘルツ帯のデジタル同報無線システムで進める方針としています。

Q
質問

大社地域の情報伝達手段であるご縁ネットも老朽化が進んでいますが、今後の見通しはどのように考えているか伺います。

A
回答

防災安全部長 現在の指定管理の終期である令和4年度末での廃止を含めたご縁ネットのあり方について、戸別受信機の整備と調整しながら、今年度中には方向性を出したいと考えています。



質問者

長廻 利行 議員



質問動画



出雲市防災行政無線の屋外スピーカー（大社コミュニティセンター）

人口減少

人口減少対策を伺う

Q
質問

2015年に策定した出雲市まち・ひと・しごと創生「第1期総合戦略」は今年度を計画最終年度としており、その中で定めた5つの基本目標に対する現在の状況を伺います。

A
回答

市長 基本目標①の雇用創出数1,000人に対し、1,148人ですすでに達成しています。基本目標②の移住・定住促進1,600人の増加目標に対し、2018年度までの4年間の実績が3,199人であり達成できる状況です。基本目標③の結婚、子育ての希望をかなえるについては、出生数8,000人の目標でしたが、4年間の実績は6,050人であり、達成困難な状況です。基本目標④の住みやすさナンバーワンのまちづくりについては、満足度調査で85%以上に対し、86%で達成しています。基本目標⑤の中海・宍道湖・大山圏域市長会による広域連携での圏域人口65万4,000人維持の目標に対し、現在65万人で目標達成は厳しい状況です。



質問者

渡部 勝 議員



質問動画



出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略

健康

子宮頸がん予防ワクチンの接種について伺う

Q 質問

子宮頸がん予防ワクチン接種の情報の周知方法について伺います。

A 回答

健康福祉部長 市のホームページで接種を受ける際の注意事項などとともに、ワクチンの積極的な接種勧奨を差し控えていることについて、国が作成したパンフレットで情報提供を行っています。

Q 質問

子宮頸がん予防ワクチンの定期接種の現状と課題について伺います。

A 回答

健康福祉部長 平成25年6月の勧告以降、国から新たな見解は示されていません。国に、積極的な勧奨の再開の是非の判断を早期に行ってほしいと考えています。

Q 質問

保護者、本人にパンフレットなどを配布し、子宮頸がん予防ワクチンの定期接種が今も行われていることを周知すべきではないかと思いますが、所見を伺います。

A 回答

健康福祉部長 出雲医師会などをはじめ、専門家の皆さん方の意見を聞きながら、実施可能な取り組みがあれば考えていきます。

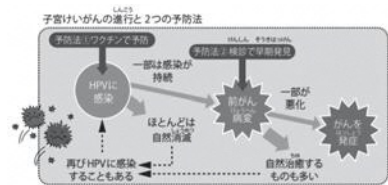


質問者

錦織 稔 議員



質問動画



厚生労働省のパンフレットから引用

経済

再生可能エネルギーの地産地消を含めた有効な利活用の調査を求める

Q 質問

現在、再生可能エネルギーの電力を利用したエネルギーの地産地消に取り組む自治体が増えつつあります。福岡県みやま市では、新電力会社を設立し、地域で生まれた電力を地域で消費し、会社の利益から見守り事業や買い物支援などの生活総合支援サービスを行っています。そこで、①みやま市の取り組みの評価②今後の利活用策について伺います。

A 回答

経済環境部長 ①再生可能エネルギーの導入および利用を促進することで、持続可能な低炭素社会の実現と地域経済の活性化を目指す本市にとって、大変参考になる事例と考えています②県内最大の再生可能エネルギーの生産地である本市において、再生可能エネルギーによる地域活性化の取り組みは、地域経済の好循環に資する可能性があります。一方で、安定した電力供給などリスクもあるため、補助金の活用も考えながら地域新電力の調査・研究を行っていきたいと考えています。



質問者

飯塚 俊之 議員



質問動画



風力発電による再生可能エネルギー (多伎町)

農林水産

多面的機能支払交付金制度を有効活用し
農業・農村地域の活性化を

Q
質問

農業・農村地域には農業用水、農用地、自然豊かな土地などがあり多面的な機能を保持しています。多面的機能制度により利水のための砂堰構築、老朽化した用排水路の補修や、共同活動として農道の草刈り、用水路の清掃などによる地域のコミュニティの維持・強化、また景観保全として築地松葉剤散布活動を含め幅広い活動と役割があります。制度の有効活用推進策について伺います。

A
回答

農林水産部長 斐伊川の河床低下については6月議会でも答弁したように、国ではいろいろと検討されており、引き続き国に現況を把握して対策をとっていただくよう求めていく考えです。また、本市においては、比較的小規模の活動組織が多くあり、国の支援制度を活用し広域化に取り組むとともに、地域コミュニティの維持強化を図るうえで地域の祭りに農作物を活用することも大変有意義です。



質問者

伊藤 繁満 議員



質問動画



多面的機能支払交付金を活用した水路泥上げの様子

防災安全

医療的配慮が必要な方の避難体制を確立せよ

Q
質問

在宅などで、人工呼吸器などの医療機器を使用し、避難時に「医療的配慮が必要な方」について、市は把握していますか。

A
回答

防災安全部長 全員を把握していないのが現状です。今後、避難行動要支援者の個別計画策定の中で、医療機器の使用など、特別な支援が必要な方の把握を、関係機関と協力して進めたいと考えます。

Q
質問

医療機器メーカーや居宅介護支援事業者など、関係者との連携や、避難先に求められる対応や設備について、どのように考えていますか。

A
回答

防災安全部長 関係者とは、予備品の確保など、日ごろから十分に協力、連携する必要があると考えています。避難先については、福祉避難所に指定している施設と協議を行い、医療機器を使用されている方の受け入れや、人的支援の可否、設備の把握を進めたいと考えています。



質問者

玉木 満 議員



質問動画



命を守る最良の行動「早期避難」

公共施設

新体育館はオール出雲で建設を

Q 質問

新体育館の建設はPFI手法で行うことが決定しています。この方法よりも、市の財政負担を軽減できる方法が他にもありますが、このPFIに決まった経緯を伺います。

A 回答

市民文化部長 財政負担の軽減ばかりでなく、金融機関の関与による事業の安定化や財政の平準化、さらに先行した自治体へのヒアリング、民間事業者の参画の可能性など総合的に検討して決定しました。

Q 質問

ぜひ市内建設業者に受注していただきたいです。しかし、市内の業者がこの事業に参画するには、プロジェクト・ファイナンスで7億から12億円の資金を調達しなければなりません。地元建設企業の事業への参画を促すための対策や支援について伺います。

A 回答

市民文化部長 地元企業の参画が重要であると考えています。事業者選定の審査基準に地元貢献や地元企業参画に対する項目を設け、加点評価することなどを想定しています。また、勉強会などを開いて地元企業の皆さんに積極的な参加を促したいと考えています。



質問者

川光 秀昭 議員



質問動画



新体育館のイメージ図
(今後の詳細設計により外観は決定される)

防災安全

水害発生時の避難方法の見直しを

Q 質問

避難行動要支援者の人数を伺います。また、自治会加入率の低下、高齢化の進展などにより支援者の確保が困難であるとの声を聞いています。避難行動要支援者の個別避難計画は地域の実態に合わせ見直すべきと考えますが見解を伺います。

A 回答

防災安全部長 市全体で、6,310人の方を名簿に登録しています。その内、情報提供に同意された方4,488人について各地区災害対策本部へ個別計画の策定をお願いしています。地区災害対策本部だけでなく福祉関係者を含め、支援方法を検討していかなければならないと考えています。実効性のある個別計画ができるように支援していきたいと考えています。

Q 質問

外国籍の住民避難の対応について伺います。

A 回答

今後、外国籍の住民が勤務されている企業や派遣会社、関係団体に災害情報伝達の支援が受けられないか、確認・協議を行っていきたいと考えています。



質問者

板倉 一郎 議員



質問動画



高齢者福祉

高齢者世帯などへの各種通知書類送付後のフォローをしっかりと

Q
質問

市役所から発送される各種通知書類について、高齢者だけの世帯では放置されているケースがあるのではないのでしょうか。送付後のフォローについて伺います。

A
回答

健康福祉部長 通知の種類によっては、再通知や電話による勧奨を行っています。市からの通知にはさまざまなものがあり、通知書だけでは内容が理解してもらえなかったり、開封さえされない場合があることが課題になっています。

Q
質問

大切な通知をきちんと手に取って見てもらえるような工夫や、送りっぱなしではなくしっかりと高齢者などに寄り添える体制づくりが必要だと思いますが、所見を伺います。

A
回答

健康福祉部長 通知用封筒に重要性を表記したり、目立つ色の封筒を使用するなど中身を見てもらうための工夫を拡大します。また、民生委員をはじめ高齢者などの支援者に通知書発送などの情報提供を丁寧に行うほか、関係団体に協力を求め、地域全体で高齢者などの支援が行える体制・仕組みづくりを進めます。



質問者

児玉 俊雄 議員



質問動画



各種通知、まずは開封を

環 境

出雲市における温暖化防止の取り組み強化を

Q
質問

地球温暖化防止の取り組みは、人類共通の重要な責務です。温暖化の進行は、危機的状況にあり、現在の取り組みでは不十分であるとされています。基礎自治体の取り組みが重要であると考えますが、先進自治体にならって、出雲市も2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを宣言し、取り組みを強化するべきと考えますが、執行部の考えを伺います。

A
回答

環境担当部長 出雲市では、2013年度を基準年度として2050年度までに、二酸化炭素排出量を、80%以上削減することを目標にしています。しかし、すでに25の自治体が実際に2050年排出量実質ゼロ宣言をされていますので、そういった自治体を参考にしながら、出雲市としてもできるだけ早くそういった宣言ができるように努力をしていきたいと考えています。



質問者

福代 秀洋 議員



質問動画



環境施策の進捗状況を点検・評価した出雲市環境レポート

防災安全

災害時の自主的な避難所について伺う

Q 質問

日本各地で頻発する自然災害は、いつこの地域で起こってもおかしくありません。台風などで災害が予想される場合、避難指示や避難勧告が発令される前の段階で、自主的に避難する時の対応について、①自主的な避難場所として公共施設を利用することができるのか②利用可能な場合、公共施設の利用に際してどのような手続が必要か伺います。

A 回答

防災安全部長 ①自主避難したいとの相談が市に寄せられた際には、市役所本庁、各行政センター、またはその隣接施設へご案内しています②地区コミュニティセンターを自主避難所として避難希望者を受け入れることについては、各地区災害対策本部で、地区の実情に応じ判断していただき、各地区で事前に取り決めたルールに従って運営をお願いしています。



質問者

湯浅 啓史 議員



質問動画



出雲市防災訓練における避難所のようす
(出雲市立さくら小学校)

防災安全

大災害に備えた防災対策を伺う

Q 質問

防災ハザードマップの市民の理解度、周知のための取り組み状況について伺います。

A 回答

防災安全部長 平成30年7月に全戸配布し、いろいろな問い合わせがあり理解度はさまざまです。窓口や電話対応に限らず地域の要請に応じて職員を派遣して周知を図っています。

Q 質問

放水路以外の河川改修状況や大雨の場合の越水、決壊の危険性について伺います。

A 回答

防災安全部長 県の整備により治水安全度は高まっていますが、暫定改修の区間が多く、引き続き河川改修が進められるよう今後も働きかけていきます。大雨の場合の越水、決壊の危険性はあり得ると考えています。

Q 質問

浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の福祉施設などの防災対策について伺います。

A 回答

防災安全部長 水防法、土砂災害防止法の改正により区域内の福祉施設などは避難確保計画の策定や避難訓練が義務化され、行政から対象施設へ説明し、今年度中の策定、提出を依頼しています。計画策定にあたっては必要な支援を行いたいと思います。



質問者

宮本 亨 議員



質問動画



防災ハザードマップ

農林水産

農業用排水路の修繕対応の見直しを願う

Q
質問

出雲市内では40年以上経過している農業用排水路が多く存在し、老朽化が激しい状況です。現在は住宅やアパートなどと農地が混在する地域が増え、浄化槽排水や生活排水がその農業用排水路に流されています。

市の農業用排水路長寿命化事業では地元負担が13.4%となっていますが、このような場合、農家だけに負担を求めることはふさわしくないと考えます。住宅などの排水が流されている農業用排水路の修繕についての対応を見直し、改めて検討していただきたいが、考えを伺います。

A
回答

農林水産部長 農業用排水路は相当の年数が経過し、老朽化が進んでいる施設も多く存在しています。時代の流れとともに、農地が住宅地に変わり、農地と住宅地が混在する地域が増えて、住宅排水が農業用排水路に流れ込んでいる状況についても認識しています。今後、どのような事業で対応すべきかしっかり検討していきたいと思えます。



修繕が必要な農業用排水路



質問者

寺本 淳一 議員



質問動画

教育

増加する小中学校の問題行動・不登校への対策は居場所づくりでは

Q
質問

文部科学省は、10月17日に全国の国公立・私立小中学校、特別支援学校を対象に実施した2018年度問題行動および不登校調査の結果を公表しました。そこで、市内小中学校の状況と結果およびその対策について伺います。

A
回答

教育部長 本市の問題行動の合計は、いじめ加害を含めて1,087人で、2017年度の771人と比較して316人増加しています。その要因は、いじめの加害の増加であり、その対策として、未然防止が第一と考えます。また、不登校児童生徒は300人で、2017年度の224人と比較して76人増加し、特に小学校の増加率が高くなっており、その要因は、友人関係をめぐる問題や学業不振、家庭にかかる状況などさまざまな要因であると考えます。その対策として、すべての児童生徒にとって分かりやすい授業づくりや、安心できる居場所づくりなど、魅力ある学校づくりを進めることが第一であると考えます。



質問者

神門 至 議員



質問動画



業務改善

業務改善提案制度のその後は

Q 質問

若手職員グループによる改善提案の内容を伺います。

A 回答

総務部長 2つのチームから、①多角的視点に立った事業所ゴミの減量化策②超小型電気自動車による出雲市観光周遊ルート開発をテーマにした提案があり、将来実施について検討しています。

Q 質問

今年の提案件数は、いくらですか。

A 回答

総務部長 随時募集しています。残念ながらまだありませんが、業務の効率化を目的としRPA導入の調査をし、提案のあった77事業について検討しています。

Q 質問

提案制度はお金がかからない、そして仕事の時間短縮を図るものです。今一度、鶴の一声で「やってみよう」と言ってもらえませんか。

A 回答

市長 RPA導入の調査で77事業の具体的な提案があり、職員は問題意識を持っています。組織全体で共有する話であり趣旨には賛同しますが、具体のやり方については、組織内で議論します。



質問者

本田 一勇 議員



質問動画



若手職員政策研究報告会のような

教育

島根県に「小中学校少人数学級編制見直し」を撤回するよう要求を

Q 質問

島根県は「放課後児童クラブ」の利用時間延長へ支援策を打ち出し、その財源確保として小中学校の少人数学級編制を見直す計画を打ち出しました。少人数学級編制は子ども一人ひとりを丁寧に育てるために必要です。想定される影響を伺います。

A 回答

教育長 見直し案では、出雲市内小学校11校で19学級減、中学校が7校で8学級減となり、27人の教員が減少します。80学級影響を受け、1人の担任が受け持つ1学級あたりの児童生徒数は最大で19人の増加、平均でも8.6人増加します。

Q 質問

きめ細やかな学習指導などの効果が期待されてきた制度を後退させるなど大問題だと考えますが、所見を伺います。

A 回答

教育長 このたびの県の見直し案はとても容認することはできません。今後もあらゆる機会を捉えて、少人数学級編制の現行基準の堅持を強く要望していきたいと考えています。



質問者

後藤 由美 議員



質問動画



議会運営委員会

10月2日～4日

議員間討議など新たな制度設計を調査

出雲市議会では、平成19年度に出雲市議会基本条例を制定し、本条例において議会および議員の役割や責務を明確に定め、審議を深めるとともに議会改革に鋭意取り組んでいるところです。

平成30年度、この議会基本条例の達成度などについて検証を行い、現在議会運営委員会において、さらなる議会活性化に向けた制度設計を含め、条例改正に向けた作業に着手しています。

そうした中、議員間討議や政策提言などについて検討するため、議会改革の先進地である埼玉県所沢市など3市議会を視察し、運用状況や

課題などを調査しました。制度運用に向け、引き続き研究していきます。

(伊藤 繁満 記)



埼玉県所沢市での視察のようす

建設農林水産委員会

10月7日～8日

自然循環型農業の取り組みを学ぶ

千葉県香取市を訪問し、農事組合法人^{わごうえん}和郷園および市営の滞在型市民農園を視察しました。

農事組合法人^{わごうえん}和郷園は、地元生産者約100軒で組織された農業法人グループで、生産された農作物に付加価値を与える民間会社と密に連携し事業を行っていました。工場では旬の野菜を加工冷凍しており、解凍したものを試食すると冷凍食品とは思えないほど美味しくて驚きました。また、生産工程で発生する野菜^{ざんさ}残渣を野菜^{たいひ}堆肥としてリサイクルし、牛糞堆肥と混合した良質な堆肥を生産者に配布されていました。いわゆる“もうかる農業”が実践され、無駄の無

い理想的な完全循環型農業の取り組みの参考となる視察となりました。

(西村 亮 記)

^{わごうえん}和郷園での視察のようす

交通政策特別委員会

10月15日～17日

FDA の出雲における航空戦略を学ぶ

令和元年10月から神戸便を新たに就航させたFDA（株）フジドリームエアラインズを訪問し、今後の事業展開について視察しました。FDAは、これからも地方と地方をダイレクトに結ぶ「リージョナル航空事業」に力を入れ、経営の安定を優先し、現在海外への展開は考えていないとのことでした。

出雲縁結び空港は、女性利用者の比率も高く重要な位置付けの空港ですが、冬場（12月～3月）の搭乗率の落ちこみに対する対策が急務であります。神戸便は、関西での周知不足などPR活動が重要になっています。FDAとの

連携は、出雲市の観光戦略上不可欠であり、官民あげた課題解決への取り組みが必要だと思えます。
（飯塚 俊之 記）



（株）フジドリームエアラインズ（愛知県豊山町）での視察のようす

エネルギー政策特別委員会

11月26日～28日

エネルギー政策・放射線の影響を調査、福島第一原発を視察

経済産業省資源エネルギー庁からは、日本のエネルギー政策について説明を受けました。東日本大震災後、火力・再生可能エネルギーの増加、原子力の激減という状況が続いており、CO₂排出量の減少は限定的で、電力コストは高く、自給率は低いという傾向になっています。

環境省からは、放射線の人体に及ぼす影響について、厚生労働省からは、食品中の放射性物質の対策と現状について説明を受け、客観的データに基づいた分析・対策がなされていると感じました。

次に福島に移動し、廃炉作業が進む福島第一

原子力発電所を視察し、発電所の現状について説明を受け、原子炉建屋などを近くから見学しました。

（福代 秀洋 記）



経済産業省資源エネルギー庁での視察のようす

空き家活用特別委員会

11月19日～21日

先進的な空き家活用策を学ぶ

岐阜県^{はしま}羽島市では、空き家増加抑制のための終活セミナーの事業に、岐阜県^{かかみがはら}各務原市では、借主がDIY（日曜大工）で空き家をリノベーションし賃借する事業に取り組んでいました。奈良県奈良市では、空き家になる前の準備、維持管理、活用方法などをNPO 法人とともにセミナー・相談会を開催していました。3市とも解決に向けての相談窓口の開設など先進的な施策をとっています。

出雲市では、令和元年5月現在で空き家は約7,500戸、空き家率10.7%で、今後も増加する見込みです。市の執行部とともに空き家対策

に積極的な取り組みをしたいと考えます。

(保科 孝充 記)



岐阜県^{はしま}羽島市での視察のようす

多文化共生推進特別委員会

10月28日～30日

外国人派遣会社など4カ所を視察

出雲市は現在ブラジル人を中心に外国人住民が増加し、多文化共生社会の実現をめざしています。当特別委員会では、その参考とするため、愛知県一宮市の(株)アバンセコーポレーション、横浜市教育委員会、埼玉県川口市、文部科学省を視察しました。

ブラジル人の派遣事業を行っている(株)アバンセコーポレーションでは、関係者より派遣事業の難しさや、出雲市の風土に対応できる人材を派遣していることなどの説明を受けました。

委員からは、言葉の問題や文化の違いなどが話題になり、また、中山間地域にも外国人の力

を生かすことができないか、など活発に意見交換をしました。

(渡部 勝 記)



(株)アバンセコーポレーション（愛知県一宮市）での視察のようす

広報広聴調査・推進委員会

11月6日～7日

議会の広聴の取り組みを学ぶ

愛知県稲沢市議会および同県尾張旭市議会で、議会の広聴の取り組みとして実施されている「市民との意見交換会」について視察調査を行いました。

稲沢市議会では、市内高校生や大学生など、将来を担う若者と活発な意見交換がなされている事例を、また、尾張旭市議会では、市内で活動する団体または自治会などから、申し込み制により意見交換会を開催している事例を学びました。

それぞれ手法の違いはあったものの、意見交換会を開催するにあたっては実施要綱を定めて

おり、今後の検討に向けて参考となる視察となりました。

(勝部 順子 記)



愛知県尾張旭市議会での視察のようす

「出雲いりすの丘公園の整備における用地交渉に係る和解の事務処理に関する申し入れ」に対する市長からの報告について

出雲いりすの丘公園の整備における用地交渉に係る和解について、不適切な事務処理が行われていたことから、二度とこのような事案が生じないように、7月2日に議会から市長に対して申し入れを行い、その報告が次のとおり市長からありました。

令和元年7月2日付けの出雲市議会議長からの本申し入れのうち、「本事案に類するような未処理案件が他にないか、十分に調査・総点検を行うとともに、その旨について、本年中に議会へ報告すること。」について、全庁的に調査を実施しました。

その結果、合併前に事業等を進める中で、地域や市民との間にトラブルが生じたまま引き継がれず未処理状態となっている事案や、今後、同様な懸念が生じるおそれのある事案で、将来的に相当な予算措置が必要となる類似する未処理案件はありませんでしたので、報告します。

中学生議員と市執行部が活発な議論

～出雲市中学生議会開催～

今年で8回目となる「出雲市中学生議会」が、令和元年11月12日に開催されました。

今回の中学生議会は、第二中学校の宮寄夢太さんと平田中学校の高橋幸佑さんが議長を務め、市内の全中学校14校から、それぞれ代表2名ずつが議員となり、市長をはじめ市の執行部に対し、住みやすい安心・安全なまちづくりの提案や外国にルーツを持つ人への支援、出雲市の活性化など、さまざまな質問・提案を行いました。

また、中学生議員から、「自らの力でいじめに立ち向かい、自らの手で、全校生徒の絆を強め、いじめのない、明るい学校づくりをする」として、「出雲市フレンドシップ宣言2019（出雲市いじめゼロ宣言）」の提案があり、全員賛成で可決しました。

この取り組みが、子どもたちの市政に対する意識の向上を図るとともに、出雲市の将来像である「げんき・やさしさ・しあわせあふれる 縁結びのまち出雲」の実現につながる良い機会となったのではないのでしょうか。



<議長>

中学校名	氏名
第二中学校	宮寄 夢太

中学校名	氏名
平田中学校	高橋 幸佑

<フレンドシップ宣言>

中学校名	提案者氏名
第三中学校	濱岡 純

<議員>

質問順	中学校名	氏名	質問内容
1	斐川東中学校	三宅 貴之 黒田 凧紗	出雲ブランドを確立するための提案について
2	第三中学校	濱岡 純 古志茉莉名	誰もが住みやすい安心・安全な街づくりについて～グローバルな社会の推進のために～
3	浜山中学校	狩野 大翔 吾郷 紗希	『ノーマライゼーションを基盤としたまちづくりの実現』について
4	佐田中学校	有馬 泰智 板垣 美紅	子どもが育つ環境づくりの提案について
5	大社中学校	富岡 光咲 周藤菜々子	メディアと健康について
6	斐川西中学校	神門 駿地 伊藤 健太	出雲市の文化財の展示についての提案について
7	第一中学校	伊藤 篤永 宮岡 凌雅	観光推進のための標識多言語化についての提案

「出雲市フレンドシップ宣言2019」

いじめは、人として絶対に許されない行為です。わたしたちは、人権尊重の精神に基づき、自らの力でいじめに立ち向かいます。そして、わたしたち自らの手で、全校生徒の絆を強め、いじめのない、明るい学校づくりのために、次のことを宣言します。

- ① つも仲間と過ごす幸せを感じ
 - ② ずっと一緒に
 - ③ ずっと心の輪を広げよう
- ～みんなで作ろう HAPPY LIFE～

「いじめをなくすために」

勇気 自分から声をかけよう
 お互いを知る 笑顔で積極的に話をしよう
 相手を選ばない 外見やうわさで人を判断しないようにしよう
 人に流されない 自分の意志を持ち、伝えよう
 学年をこえて 年齢や性別をこえて、多くの人との関係を深めよう

質問順	中学校名	氏名	質問内容
8	河南中学校	外野 晴琉 梶谷 凌矢	出雲市民の防災意識を高めるための提案について
9	向陽中学校	渡部 翔太 梶谷 謙吾	出雲市における農林水産業従事者の人口減少について
10	南中学校	坂本 逸華 嘉村 咲依	子育て支援サービスを市民に周知するための提案について
11	多伎中学校	森山 晃輔 山下 美海	「歴史文化遺産と観光資源の発信」活性化のための提案について
12	湖陵中学校	今岡 日渚 田中 里奈	空き家・空きビル対策について
13	平田中学校	黒崎 純平 金築 里桜	子どもの医療費助成について
14	第二中学校	本田 実怜 高橋 幸村	外国にルーツを持つ人が住みやすい出雲市へ

議会活動 令和元年11月11日～令和2年2月10日に開催された会議

11月11日(月)	全国市議会議長会第154回地方行政委員会、広報広聴調査・推進委員会、スポーツ推進協議会	1月9日(木)	斐伊川神戸川沿川対策協議会
12日(火)	中学生議会	14日(火)	議会広報誌編集委員会
14日(木)	地域医療福祉協議会	16日(木)～17日(金)	全国自治体病院経営都市議会協議会
15日(金)	第3回地方議会・議員のあり方に関する研究会、全国過疎地域自立促進連盟第139回理事会・第50回定期総会、エネルギー政策特別委員会視察調査	17日(金)	正副会長・監事・相談役会議
18日(月)	環境経済委員会	18日(土)～23日(木)	議会運営委員会、全員協議会
19日(火)	水産・漁業対策協議会	21日(火)	国際交流促進事業による議員派遣
19日(火)～21日(木)	空き家活用特別委員会視察調査	22日(水)～23日(木)	議会広報誌編集委員会、広報広聴調査・推進委員会、交通政策特別委員会
20日(水)	自治体病院全国大会2019「地域医療再生フォーラム」	24日(金)	出雲市友好交流都市諫早市・津山市三市議会交流会議
21日(木)	農政議員連盟	28日(火)	森林・林産業対策協議会
22日(金)	島根県東部4市議会議員研修会	29日(水)	環境経済委員会
25日(月)	議会運営委員会	30日(木)	全国市議会議長会基地協議会第83回総会
26日(火)～28日(木)	エネルギー政策特別委員会視察調査	31日(金)	全国市議会議長会第155回地方行政委員会
28日(木)	全国市議会議長会第19回国と地方の場等に関する特別委員会	2月3日(月)	第4回地方議会・議員のあり方に関する研究会、トキ協議会
12月2日(月)	理事会、議会運営委員会、全員協議会	4日(火)	商工議員連盟
5日(木)	農政議員連盟	5日(水)	広報広聴調査・推進委員会による意見交換会
6日(金)	広報広聴調査・推進委員会	10日(月)	全国市議会議長会第218回理事会・第108回評議員会
9日(月)	議会広報誌編集委員会		理事会、議会運営委員会
11日(水)	文教厚生委員会		
13日(金)	建設農林水産委員会		
17日(火)	文教厚生委員会、議会運営委員会		
19日(木)	全員協議会		
23日(月)	国県道対策協議会		
24日(火)	空き家活用特別委員会		

今後の本会議および委員会の開催予定 令和元年度3月定例市議会 会期日程(案)

2月18日(火)	本会議(開会、施政方針表明、議案上程・説明)	6日(金)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
20日(木)	施政方針質問	9日(月)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
27日(木)	本会議(一般質問・1日目)	10日(火)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
28日(金)	本会議(一般質問・2日目)	11日(水)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
3月2日(月)	本会議(一般質問・3日目)	12日(木)	建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
3日(火)	本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託)、予算特別委員会	13日(金)	建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
4日(水)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	17日(火)	予算特別委員会
5日(木)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	19日(木)	本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、3月3日の日程が3月2日に繰り上がり、3月3日は開催されないことがあります。

編集後記

元号が令和になり、初めての新年を迎え令和2年がスタートしました。平成の30年間は、皆さまにとってどのような時代でしたでしょうか。阪神淡路大震災や東日本大震災、そして多くの豪雨・台風など災害の多い時代であったように思います。

新たな時代が、次世代を担う方々が未来に希望を持てる、そして安全・安心な社会の実現のために、自治体や議会の役割は重要です。そして、老壮青すべての年代が協働していく必要が今まで以上に求められていると感じています。

「出雲市議会だより」は、議会と皆さまを結ぶ大切なツールの1つです。今後も、分かりやすく議会の動きをお伝えし、議会が身近に感じられるように、情報発信に努めます。

議会広報誌編集委員会委員 今岡 真治

議会広報誌編集委員会

委員 長	保科 孝充
副委員 長	錦織 稔
委員	今岡 真治
委員	玉木 満
委員	山内 英司
委員	川光 秀昭
委員	本田 一勇
委員	岸 道三
委員	飯塚 俊之
委員	板垣 成二
委員(議長)	川上 幸博
委員(副議長)	萬代 輝正


いずものぎがい No.59

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会 令和2年(2020)2月20日

出雲市議会 出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70
TEL:(0853)21-6246 FAX:(0853)21-6251

URL: <https://gikai.izumo-city.jp> E-mail: gikai@city.izumo.shimane.jp

 本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。

出雲市議会

検索

